

令和7年3月5日

令和6年度 とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	千代田区立麹町幼稚園
所在地	千代田区麹町2丁目8

1. 活動のテーマ

<テーマ>

様々な素材と出会う造形的活動を中心とした表現遊び

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など)

・作ったり描いたりするなど描画、制作活動が好きな幼児が多い。さらに、楽しみじつくりと取り組み、幅広い表現方法にふれ、自分なりの探求を深められるよう、本テーマを設定した。

2. 活動スケジュール

- ① 9月・・・1時間程度 (好きな遊びの中でのすくわくコーナーでの取組)
- ② 10月2回・・・1時間程度 (秋の表現・芋ほり遠足の経験を生かした表現)
- ③ 11月1回・・・1時間程度 (海を表現しよう)
- ④ 12月1回・・・1時間程度 (森を表現しよう)
- ⑤ 2月1回・・・1時間程度 (動物のお家を表現しよう)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・アトリエのように保育室を一室使い、のびのびとじつくり取り組める環境を設定した。
- ・絵具、大きな紙、オイルパステルなどの絵画的素材や道具の他、芋ほり遠足で収穫した際の芋蔓、園庭の木の枝、落ち葉など自然物も用意した。
- ・講師と相談し、関心をもちそうな素材や道具を準備し、幼児の興味や活動によっていつでも提示できるように準備した。

4. 探究活動の実績

<活動の内容>

※別紙添付

<活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

※別紙添付

<活動の様子>

活動の様子が分かる写真を2枚以上貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)

※別紙添付

5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・アトリエのようにじっくりと向き合える環境と空間を用意したことで、通常の制作活動や好きな遊びの中での描画活動などとは違った、新たな幼児の表現を探究する姿や持ち味を発見できた。
- ・用具や素材を講師と相談しながら、多様な種類用意したり自然物を混ぜたりしたことで、予想しなかったような幼児の発想や取組が見られた。じっくり向き合ったり、少人数で落ち着いて自分なりのペースで取り組んだりできる環境や場を保証することで、自分なりに試したり考えたりしながら、探究する姿が多く見られ、教師にとっても発見や学びの多い活動となった。
- ・今回の活動をきっかけに、すくわくプログラムの時間の特別な活動ではなく、日常の遊びの中にも定期的にこうした場や環境を提示し、子どもたちの興味関心・探究心に働きかけていきたい。

以上

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然とのふれあいからの学び

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など)

・園庭の自然や飼育栽培物など身近な生き物に関心を寄せる幼児が多く、触れ合いを楽しんでいる。進んで観察したり自ら図鑑で調べたりするなど積極的に関わろうとする姿も多い。このような持ち味を生かし、「何でだろう」「もっと知りたい」という思いをもって探求する楽しさを味わってほしいと考えた。

2. 活動スケジュール

- ① 10月・・・2時間程度 (専門家とともに、「北の丸公園」に遠足に行き、秋の植物や虫など身近な自然とともに関わる機会を通して発見や気づき、新たな自然の知識を楽しむ。)
- ② 11月・・・2時間程度 (専門家とともに、幼稚園の園庭で身近な生き物や自然物に改めて気持ちを向ける機会を通して、発見や気づき、新たな自然の知識を楽しむ。講師と連携し、自然のものに親しむための多様なアプローチ方法に出会う環境を整え、さらに興味・関心を深められるようにする。)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・実際の自然物や生き物を見ながら、さらに興味関心、探究を深められるよう、「北の丸公園」や「園庭」など実際の場で活動を行った。その際、専門家とともに活動することで、質問したり、ともに自然物に関わったりする機会を通し、新たな知識に触れる喜びや、学びの面白さを感じられるようにした。
- ・様々な側面から自然への興味関心・探究を深められるよう、図鑑・顕微鏡・虫眼鏡などの道具を用意した。
- ・当日のみでなく、継続的に探究を深められるよう日常の保育にも上記の道具を提示し、自ら活動に取り入れて楽しめる環境を整えた。疑問に思ったことを調べ、その結果を専門家との手紙のやり取りを通してさらに深めたりできる連携を図った。

4. 探究活動の実績

<活動の内容>

※別紙添付

<活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

※別紙添付

<活動の様子>

活動の様子が分かる写真を2枚以上貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)

※別紙添付

5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・遠足や園庭で、自分なりに自然に関わり、じっくり観察したり調べたりする活動を通し、「もっと知りたい」「何でだろう」など、心動かし、興味関心・探求が深まる姿につながった。
- ・同じ環境でも興味をもつものや、関心の向け方は個によって異なる。しかし、専門家や教師、友達と同じ場で自分なりに自然物に関わることにより、互いに刺激を受け合ったり、考えを伝え合ったりして、より興味関心や探求が広がることが分かった。

以上